

令和2年度柏市自立支援協議会各部会の運営について(案)

今年度の柏市自立支援協議会の各部会の運営については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の必要性から、従来どおりの部会運営は困難な状況です。

とはいえ、今年度は「ノーマライゼーションかしわプラン」の計画改定年であり、市としては各部会において昨年度の政策提言を踏まえつつプランの各柱・取組について御意見を頂きたいと考えております。

そこで、各部会等の運営について一定のガイドラインを設定いたします。

なお、各部会の運営に当たっては、本ガイドラインを参照いただきながら、部会長を中心に体制その他をご判断ください。

■会議実施のガイドラインについて

現下の状況が続くと見込まれ3密を防ぐことが重要なことから、以下の通りガイドラインを設けることとします。なお、以下のガイドラインを考慮しても対面での開催が困難だと判断した場合は Web 会議に切り替える等、実施に当たっては部会長・副部会長及び事務局で適切な対応について協議してください。

- (1) 参加人数については、1事業者当たり参加できるのは1名に限ることを検討してください。
- (2) 会議室については、大規模な会議室（例：ウェルネス柏4階研修室・大会議室等）での開催を検討してください。
- (3) 会議開催時には、手指消毒用アルコールを入口に配置します。手指の消毒及びマスクの着用にご協力ください。市役所庁舎以外で開催する場合、手指消毒用アルコールが必要であれば事前に市にご連絡ください。
- (4) 会議開催時には、別添様式を参考に出席者の名簿の調製を事務局が行い、市から求めがあった場合には速やかに提出できるようにしてください。
- (5) 会議室の確保が困難だった場合、代替措置として Zoom や Skype 等での Web 会議で開催を検討してください。
- (6) 上記について別添事務連絡(案)「各部会等の開催にあたっての留意事項」にまとめましたので、感染症拡大防止策の実施をお願いします。

※なお、市役所の会議室は現在予約が取りづらく、直前の予約は困難です。早めに年間スケジュール等を作成いただき、障害福祉課担当と調整してください。

■ 自立支援協議会でご議論・ご検討いただきたい内容

昨年度は協議会において政策提言を作成いただきました。今年度は次期ノーマライゼーションかしわプランの策定年度であることから、柏市自立支援協議会においても各柱の施策等について御意見を頂きたいと考えております。

については、全体会、運営会議、計画策定部会及び各専門部会等（柏市障害児等医療的ケア支援連絡会、柏市障害者差別解消地域支援協議会、柏市障害者権利擁護ネットワーク会議及び柏市地域生活支援拠点運営協議会を含む）でご議論いただくにあたって、参考として次のような割振り方を示します。

実際の運営に当たっては、部会長・副部会長及び事務局で協議の上、実施してください。

（各専門部会等でご議論いただきたいテーマ）

① 【各部会共通】感染症防止対策及び災害対応について

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び昨年の中豪雨に伴う災害対応の反省を踏まえ、次期プランでは「柱2 安心して地域で暮らすことができるサービスの充実」の中に、安心・安全に係る項目を設けたいと考えております。

また、今年4月23日に自立支援協議会より「新型コロナウイルス感染症に関連した要望書」のご提出をいただき、5月14日付で回答書を送付したところで

これらを踏まえ、各部会において感染症対策及び災害対策について、ご意見、ご議論を頂くようお願いいたします。

② 次期プラン策定に係る施策について

骨子案でお示した4つの柱は、基本的に各専門部会等の活動と対応する形で設定しております。そこで、各専門部会等ではキーワードについてや施策展開について御議論をいただきたいと考えております。

柱1	相談支援体制の充実と権利擁護及び障害理解の推進
	(副題) 制度や枠組みを超えた福祉総合相談体制の実現 (キーワード) 福祉総合相談, 地域生活支援拠点, 相談支援体制の充実, 成年後見基本計画, 成年後見の一次相談窓口, 障害理解・差別解消・権利擁護, ヘルプマーク・ヘルプカード
柱2	安心して地域で暮らすことができるサービスの充実
	(副題) 安心・安全な地域生活の実現 (キーワード) 市立青和園の今後の方向性, 重度障害者の暮らしの充実, 8050問題, 入所施設等からの地域生活への移行, 防災及び感染症対策, 福祉人材確保, 精神障害者の地域包括ケアの構築
柱3	誰もが自らの意思で社会参加できる環境づくりの推進
	(副題) 多様な社会参加の実現 (キーワード) 福祉喫茶・障害者活動センター, チャレンジドオフィス, 障害者の就労支援の推進, 障害者等の芸術文化, 多世代交流
柱4	子どもの成長への支援
	(副題) 切れ目のない支援体制の実現 (キーワード) ライフサポートファイル, 市立児童相談所の整備検討, 障害児施策の一体的運用, 特別支援教育, 保育園児・未就学児童への支援, 医療的ケア児等支援(通学支援等)

■会議のスケジュールについて

今年度は柏市自立支援協議会の全体会を4回、運営会議（計画策定会議）を6回開催する予定です（一部書面開催済み）。

しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の必要性からスケジュールを見直さざるを得なくなった結果、例年通り「各専門部会⇒運営会議⇒全体会」の順でスムーズにご議論いただくことが困難な状況です。

一方でプラン策定に係る年間スケジュールが定まっている都合を踏まえ、各部会等のご議論をプラン案に反映させていくには、遅くとも年末のパブリックコメント案の公表より前に議論を重ねる必要があります。

今年度については、各会議の日程が運営会議や全体会の開催日と一部前後してしまう場合が生じるものと見込まれますが、市としては、パブリックコメント案をとりまとめる年末の時期までは、各部会等でご議論いただいた内容を反映できるように柔軟に対応してまいります。